

探究推進室による探究活動の一環として、本校学生及び教員が「半導体産学官ネットワーク構築・強化事業活動報告会」で発表を行いました！

探究推進室による探究活動の一環として、去る、令和7年2月27日（木）に本校学生及び教員が、北洋大通センター（北海道札幌市）で開催された「半導体産学官ネットワーク構築・強化事業活動報告会」に参加し、報告を行いました。

本報告会は、北海道が主導する道内の半導体エコシステム構築に関連する産学官連携による関係者間のネットワーク構築や道内企業による半導体関連産業への参入促進などのプロジェクトに関するプロジェクト内容を関係機関と共有し、今後の半導体関連事業推進に寄与するものです。

本報告会には、本校探究推進室長で社会基盤工学科の金俊之 准教授及び本校第1学年を主体とした探究活動メンバー15名の学生のうち、11名が参加し、デジタル人材の育成を通じた地域課題の解決」と題して、今年度の探究活動テーマ「函館市の課題をデジタル技術で解決するアイデア」について、これまで取り組んできた成果を3グループから報告しました。

函館高専では今後も「問題に気づき、問い（課題）を立て、本質を見極めて解決を考えていく」探究プロセスを基本とした技術者育成に努めてまいります。

本報告にあたり、北海道庁、事業受託者である半導体産学官ネットワーク構築・強化事業コンソーシアムの皆様のほか、函館高専地域連携協力会、函館市役所、地元企業からご協力をいただきました。ここに記して深謝申し上げます。



3グループに分かれての報告



活動報告後の挨拶の様子



報告会終了後の記念撮影の様子